2023-2024 意義ある創立35周年
WEEKLY
第2760地区　豊橋ゴールデンロータリークラブ
例会場　ロワジールホテル豊橋　TEL.0532-48-3131
事務局　豊橋市藤沢町141
ロワジールホテル豊橋本館9階　926号室
TEL.0532-35-9973　FAX.0532-39-3743
http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp
email　golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp

Rotary

ゴードンR.マッキナリー会長	酒井法丈ガバナー	山本雅久会長
RIテーマ	地区方針	クラブ方針
CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう	培おうプライド、育もうブランド、 そして未来へ!!	輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ ～我がクラブの志と共に～

第 37 回(通算 1651 回)例会報告	令和 6 年 4 月 26 日(金)	ロータリー情報卓話例会
出席報告	総会員数５７名(計算会員数５１名) 欠席８名 出席率８４．３１％　前々回修正出席率 86.27%	
歌／会場	Ｒ－Ｏ－Ｔ－Ａ－Ｒ－Ｙ	会場：ロワジールホテル豊橋　30F「ﾙ･ﾓﾝ」12:30～

会長の時間

山本雅久会長

神谷さんと杉浦さんにお願いいたします。今現在のロータリー情報委員会の新しいロータリー情報委員会のご説明をしていただきます。金曜日から土曜日に例会変更を行い RFF の行事に参加よろしくお願いします。

会員スピーチ
「私が今まで育んできたこと」
「私が現在育んでいること」
「私がこれから育んでいきたいこと」

今川明彦会員

会員の皆さんこんにちは、平成 29 年 5 月 12 日入会、あと二週間足らずで 7 年間の在籍になります。本日の会員スピーチは、（育む）と言ったお題に対して私は、夢を育む事についてお話をしたいと思います。私の仕事は、空調設備機器の業界で、販売、設計施工、サービスメンテナンスの業務をしています。

昨年度のスピーチでは、経営している喫茶店カフェちゃちゃ、周年と正月三が日に出没する幻のマスターの話をしたと思います。本年度も甘酒とベトナムコーヒーを振舞いました。今回はタイ王国の事について話します。平成 17 年に初めての海外旅行をタイで経験しました行くきっかけは、当時、取引先会社の方がタイ現地法人社長に就任した事でお祝いと新婚旅行を兼ねて妻と二人で行きました。当時、何もかが初めての経験で空港内をウロチョロ、入国までの所要時間が一時間半かかり空港内で喧嘩になり嫌な思い出もあります。バンコク市内の観光とアユタヤ観光では、見るもの全てが新鮮で良い経験をしたと思います。

しかし空調業界で仕事をしている私は、日本では考えられないエアコンをアユタヤのレストランにて発見、室内機のメーカーと室外機のメーカーが違うエーこの国は何でも OK なのか法律は無いのかと当時、知識のない私は単純な考えでタイ王国にて現地法人を設立、タイに移住しようと家内に相談この事がきっかけになり年 8 回～10 回は渡航をしていました。渡航回数を重ねるたびに現地での仕事は難しいなと考えを改め、移住計画を 65 歳と決めて 10 年程前より現地で小さなレストランをタイの友人と営業をしています。現在はコロナウィルスの事もありバンコクを離れイーサン地方のムアンコンケーンに移転、現在営業中です。この地方の有名な料理にソムタム（プーパラー）別名がありその中に沢蟹（プー）が入っています市場では 15 ほど入った沢蟹を 100 バーツで売っています。今回も思い付きで3年ほど前から沢蟹の養殖を始めましたが上手くいかず壁にぶち当たっている状態です。しかしながら後 7 年ほど有りますので、この先も夢を育んでゆきたいと思います。

鈴木紳昭会員

皆さん、こんにちは。

私は、1973 年（昭和 48 年）1 月 13 日に静岡県島田市で生まれました。

・中学は静岡県島田市の中学
・高校は、静岡県立静岡商業高校
・大学は、青森県の青森大学

私は野球をずっと続けていましたので、少し野球の話をしたいと思います。

小学校 3 年生から野球を始めて中学校を卒業したのち、静岡県の静岡商業に入学し硬式野球部に入部しました。当時の高校野球は、昭和時代の野球、漫画の巨人の星の野球でしたので練習の厳しさや先輩と後輩の差がひどかったと覚えています。特に私は島田市から静岡市に越境入学をしていましたので、先輩からの風当たりは強かったと感じています。当時の学年が 1 つ、2 つ違うだけで天と地の差があるほど高校 1 年生の学校生活は大変でしたが、今となればとても良い思い出です。

高校 1 年生の時の話をしたいと思います。

まず、当時の静商硬式野球は入部すると頭を 5 厘の丸刈りにする儀式があります。バリカンの刃を取って一番短く刈るのですが、うまく刃が滑らないこともあって頭からよく血を流していた事を覚えています。

この、5 厘の儀式は、学校のイベントがある度に実施されました。運動会や文化祭などで 5 厘にしていましたから年に 6 回くらいです。ですから、常に 5 厘頭で生活をしていたと思います。

私は、島田市から電車通学をしていましたので毎朝、4：00 くらいの始発で通学をしていました。学校に到着するのは早朝 5 時くらいです。そこから、野球場のグランド整備

を丁寧に行います。内野も外野も二人がかりで鉄のトンボで掘り起こしてならしていきます。そして、先輩が６：30くらいにやってきて朝練でバッティングや守備練習なんかするものですから、せっかくのグランド整備が台無しになってしまい、朝練終了後にもう一度、グラウンド整備をします。

また、授業の２時間目の休み時間に特定の先輩に御用聞きに行きます。要は「付き人」です。昼休みに食堂で「アンパンと牛乳」を買って部室に持ってきて来てとか、「おにぎりを３つ」買ってきてとかです。他には、１年生は学校の校舎は歩いてはいけないとか、練習中は水を飲んでいけないとか謎のルールがたくさんあって、今思えばとても愉快に思えます。

こうしたなか、学校生活を送り野球に取り組んできましたが結局、甲子園に出場できず最後の夏の県大会はベスト８で終了しました。

そして、私以上に苦労をしたのは両親だと思います。朝早くに家を出て、終電で帰ってくれば、日も変わっていることもあります。毎日の食事やユニフォームの洗濯などを毎日欠かさずしてくれたおかげで思いっきり野球に打ち込むことができました。今でも、本当に感謝しています。

高校野球も引退しいろいろな大学のセレクションを受けながら、大学進路に迷っていたら、東北の青森大学から野球での誘いがあり入学し硬式野球部に入部しました。

高校３年生の頃は、自由に野球をしていましたが、大学に入ればまた、１年生に逆戻りです。グラウンド整備、用具の管理、ライン引きや先輩のユニフォームの洗濯をしたりして高校野球とは違う毎日が充実していました。遠征すれば、岩手、秋田、福島、宮城、東京や千葉など野球で全国各地に遠征に行ったりしてとても良い思い出です。また、大学選手権大会の神宮球場での試合出場も大きな思い出となっています。

学生時代、社会人になった今でも人生の転機となる良い人たちと巡りあえています。今、このような場所でスピーチしているのもいろいろな人たちと出会えてからこそだと思います。

今までを少し振り返りましたが、これから先はどのような目標を立て実行していくかが重要だと思います。事業の拡大や新事業の立ち上げ、海外との事業を本格化していくことやロータリー活動の充実など、やりたいことはたくさんあります。

最後に、
「今まで育んできたこと」
・野球を続けてきて、とにかく気合いと根性、負けず嫌いが育まれました。

「現在、育んでいることと、これから育んでいきたいこと」
・私には、子供がいませんがたくさんの猫ちゃんと暮らしています。全て、保護猫です。
猫ちゃんのために家を建てたくらい位ですから、猫ちゃんが大好きです。今、育んでいることは、猫ちゃん達と幸せな生活を毎日過ごしていることです。これから、育んでいきたいことは猫ちゃん達よりも長生きして最後まで猫ちゃんを守り続けることです。

以上で会員スピーチを終わります。ご清聴、ありがとうございました。

ロータリー情報卓話例会

神谷　馨ロータリー情報委員長

こんにちは。本日はロータリー情報の卓話例会でございます。よろしくお願いいたします。
ロータリー情報委員会は、RI の方針によりロータリーラーニング委員会に名称変更いたします。現在細則の変更を行っており、次年度より情報からラーニング（学ぶ）に変わり新しい考え方でのスタートの年となります。
委員会メンバーの杉浦会員と辻会員に卓話をしていただき、これまでのロータリー歴史と新しい方針に示されているハラスメントの対応等、変化するロータリーの未来を考える卓話例会とします。
また、メイキングを含め、当ロータリークラブは出席率100％の目標を掲げています。出席率 100％を目指し、ロータリアンとして意識の向上を図ります。

杉浦宏始ロータリー情報委員

今年度から
RI研修方針

研修(TRAINING)から

学習(**LEARNING**)に

第2760地区
2024-25年度
地区研修・協議会　　2024年4月7日（日）

- 次期クラブ役員
- ロータリー**研修（情報）委員長**
- **（クラブ・ラーニングファシリテーター）**
- 　　で掲載されてました。
- 48名/84Clubs（8分区）

- 東三河分区（12RC）
- 4名/12Clubs　豊橋RCと豊橋ゴールデンRC（豊橋5クラブ内では）
-
- ※ファシリテート(Facilitate):促進する。「容易」とにかく、みんなにわかりやすく手助けする。
- 上から目線で話をするのではなく、援護者の立場になる人。進行役。

ロータリーとは

www.rotary.org

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

1905 年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

ロータリーのしくみ

- ロータリーは、
- クラブ、国際ロータリー、ロータリー財団の3本の柱で支えられています。
- これらが一体となって、世界中の地域社会に永続的な変化を生み出しています。

- ロータリークラブ
- ロータリーの中核を成すのは、奉仕、友情、多様性、高潔性、リーダーシップを大切にする会員です
- ロータリークラブには、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な変化を生み出したいと願う多世代の人たちが集まっています。世界中のロータリーとローターアクトの会員は、人助けのために行動する仲間や地域の人たちとのつながりを深めながら、大都市から小さな村にいたるまで、それぞれの地域社会に変化をもたらしています。

- **クラブのメリット**
- クラブでは、プロジェクトの管理や、人前でのプレゼンテーションを行うためのスキルを磨いたり、ほかでは会うことのできないような人びととの出会いがあります。地域社会の問題や世界がかかえる課題を解決するために、さまざまな分野の仲間と一緒にプロジェクトに取り組めるのも、クラブならではの魅力です。

大きな課題も必ず解決できる。

（ロータリー財団　グローバル補助金）

- ロータリーは1世紀以上にわたり、文化や国の懸け橋となって、平和の推進、非識字や貧困との闘い、安全な水と衛生設備へのアクセス向上に力を捧げてきました。新たに「環境」も**重点分野**に加わり、地球環境と天然資源の保護にも取り組んでいます。

- 平和の推進　・疾病との闘い　・水と衛生　・母子の健康　・教育の支援
- 地元経済の成長　・環境の保護

国際ロータリーの使命

- ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。
- （ロータリー章典26.010.1）
- **ロータリーのビジョン声明**
- 私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。
- （ロータリー章典26.010.5）

- ※　全般的かつ恒久的な国際ロータリーの方針としてはじめて法典化されたものが収められている。有効な一般的かつ恒久的なRI理事会、RI年次大会、RI規定審議会の方針すべてを、一貫した言葉を用いて論理的な順に整理し、一冊の包括的な書物にまとめられたものである。

ロータリーの取り組み

- 私たちは、多様性、公平性、包括性(DEI)を模範とし、受け入れることが、ロータリーのあらゆる活動の一部であるべきだと考えています。
- その理想を確実に実現するために、取締役会と**DEI諮問委員会**は、2019年に最初に採択されたDEIステートメントを強化するために行動しました。
- *ロータリーは、多様性に富み、公平で、包摂的な文化を育むことが、人々が団結し、永続的な変化を生み出すために行動を起こす世界というビジョンを実現するために不可欠であることを理解しています。*

多様性・公平さ・インクルージョン

- *私たちは多様性を尊重し、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信仰、社会経済的地位、文化、婚姻状況、話す言語、性別、性的指向、性自認、およびアイデア、思考、価値観、信念の違いを超えて、あらゆる背景を持つ人々の貢献を称賛します。*

- *私たちは、特定のグループの個人が歴史的に会員資格、参加、リーダーシップの障壁を経験してきたことを認識し、各人が成長するために必要なリソース、機会、ネットワーク、支援にアクセスできるように、地域社会とのパートナーシップを含め、ロータリーのあらゆる側面で公平性を促進することを約束します。*

- *私たちは、すべての人が目に見える資質と目に見えない資質を持ち、それが本質的にユニークであると信じており、一人ひとりが自分が大切にされ、所属していることを実感できるインクルーシブな文化の創造に努めています。*

誠実さという価値観に沿って、私たちは組織としてのDEIの旅のどの段階にいるかについて正直で透明性を保ち、学び続け、より良いことをし続けることを約束します。
ロータリー会員向けのDEIリソースは、ロータリー会員と参加者が協力的で前向きで健全な環境を作り、維持するための支援的な枠組みを提供する**DEI行動規範**など、**My ROTARY**で入手できます。

クラブ研修委員会等→クラブ・ラーニング委員会名称変更について
2023年12月5日

- 第2760地区より　今年度からRI研修方針が
- TRAINING（研修）
- ⇓
- **LEARNING（学習）**　に転換することとなりました。
- 地区研修リーダー　　地区研修委員長
- ⇓　　⇓
- 地区**ラーニングファシリテーター**　　地区**ラーニング委員長**
- ⇓
- これまでの　地区DL（ディスカッション・リーダー）は廃止
- （ロータリーの友11月号のP20～P27に座談会による解説）

ロータリアン必携
これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」

- ①ロータリーとは
- **以前**のロータリーの定義
- 1976年、国際ロータリー理事会は、
- 英文31文字、日本語で、101字のこの定義は、
- 「ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳水準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」

- **最近のロータリーの定義ーロータリーとは？**
- ロータリーのエッセンス
- 世界各地のロータリー会員に、「あなたがロータリーで熱心に活動する理由は？」と問いかけたところ、次の3つに集約される答えが返って来ました。
- ・**リーダーのネットワーク（Join　Leaders）**
- ロータリーは、世界さまざまな国や職業のリーダーのネットワークです。
- ・**アイデアを広げる（Exchange　Ideas）**
- ロータリーは、多様な会員のアイデアや職業の専門知識を活かして、地域社会のニーズや問題に取り組みます。
- ・**行動する（Take　Action）**
- ロータリーは、世界中の地域社会を長期的に改善するために行動します。

②ロータリーの奉仕理念

- ・「超我の奉仕」**“Service above self”（第一の標語）**
- ・「最もよく奉仕するもの最も多く報われる」
- **“He profits most who serves best”** He→One（**第二の標語**）

- ・「他者に対する思いやり」、さらに「自分にして欲しいことを何よりも先ず他者に与える」（黄金律）“Golden Rule”
- （“thoughtfulness of and helpfulness to others”）

- ※決議23-34には「**ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。**

④クラブ管理

（AdministrationOf Clubs）

- **クラブ運営の原則**
- **ロータリークラブの目的（Purposes of Rotary Club）**
- (a)「ロータリーの目的（Object of Rotary)」の達成を目指し、
- (b)五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、
- (c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、
- (d)ロータリー財団を支援し、
- (e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること。
- （ロータリークラブ定款第３条）
- **クラブ運営の基本原則は、クラブ自治権の行使にあります。**
- ただし、各クラブが独自の判断で決められる事項は、クラブ名と区域限界のみ
- となり、それ以外は標準ロータリークラブ定款の原文そのものを採用しなければならなくなりました。

クラブ・リーダーシップ・プラン

（*CLP : Club Leadership Plan*）

- クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することにより、ロータリークラブの強化を図ることである。地区リーダーと相談しながらクラブ・リーダーシップ・プランを導入すべきである。クラブ・リーダーシップ・プランは、毎年見直しが行われるべきである。以下は、効果的なクラブの要素である。
- a)会員基盤を維持、および（または）拡大する。
- b)地元と他国の地域社会のニーズに取り組む充実したプロジェクトを実施する。
- c)寄付および枠を超えてロータリーで奉仕できるリーダーを育成する。
- d)クラブの枠を超えてロータリーで奉仕できるリーダーを育成する。

23－24　ロータリー情報委員会

〈活動計画〉

３．入会３年未満の会員のための研修会
ロータリーへの理解と関心が深まる研修会を企画します。

- 令和５年12月8日　13：45より　　２F「椿の間」講師：杉浦　宏始
- 新会員（入会3年未満）研修会は、少しでも早くロータリアンとしてモチベーションUPと親睦を深め、ロータリー活動が出来るよう、下記の要領で実施しました。
- 神谷委員長挨拶後、
- カタリバによるセミナー（課題についてお考えをお聞きします）
- 〈課題〉
- 1.ロータリーに入会して期待と現実はどうでしょうか？
- 2.奉仕と親睦についてどう考えてますか？
- 3.利己と利他の調和についてどう思いますか？
- 4.フェローシップとは！（フレンドシップとの相違について）
- 5.あなたは、ロータリーについて誇りをもてますか？
- 出席会員３名／７名　でした。

お話しする時間が無かったので、お配りした資料もご一読お願いします。

辻　信之ロータリー情報副委員長

皆さん、こんにちは。ロータリー情報委員会の辻です。例会にご出席して頂きありがとうございます。また、卓話のお時間を頂き感謝申しあげます。本日のテーマは「クラブ会員の任務」と「よりよいクラブ」について皆様と一緒にラーニングしながら認識の確認をしていきたいと思います。宜しくお願い致します。

みなさんはご存じであると思いますがクラブ定款 16 条に会員は会費を払うことによってロータリーの目的（職業奉仕の推進）の中に示されたロータリーの原則を受諾し、定款・細則を順守する義務を負うものとする。と規定されています。そして会員はクラブの構成員でありクラブの例会に出席して奉仕の心を育む関係にあります。

そこで、皆さんにお尋ねしたいと思います。豊橋ゴールデンロータリークラブの歯車の中で活躍をされていますがどのような自分のゴールをお考えでしょうか？髙井幹事や鬼頭プログラム委員長の動きを見ればわかるでしょう。いつも自ら汗をかいて真剣にクラブ運営に取り組んでる姿は、本当に格好いいですね！「グッドジョブ」です。みなさんも立場や役割で多種多様な考えや思いで日々ロータリー活動をされていると思います。

そこで重要なことは「ロータリアンの自律」であります。会員の任務は、例会に出席をして志を同じくする会員が自己研鑽を行い奉仕を学び実践することではないのでしょうか。それによってロータリーを好きになり、楽しむようになると共に生きる喜びに気づきより良い地域づくりに繋がる奉仕活動をすることが出来るのだと思います。つまりロータリーはアイサーブでロータリークラブは奉仕を志す人の団体であり寄付団体やイベント団体ではありません。「小さな親切心で他人のお役に立つこと・思いやること」だと思います。思いやりは同情することや慰めることだけでなく、手を差し伸べて乗り越えることであると思います。その根底には単なる偽善的な行動や金銭の施しなどではなく、自己満足の為であってはならないと思います。それがあなたの喜びが私の喜びとなります。良い汗をかいたではなく、笑顔で喜んでもらえたということがもっとも重要なことではないでしょうか。そしてロータリーライフを楽しみたいのであれば健康管理を行い他人の顔色を伺いながらやらされたり他人の期待の為にやらないことだと思います。一言で言ってしまえば、上からの権威主義的な、押し付けがましいロータリー活動をやらないことさせないことです。失敗を恐れず自ら考えて自ら行動することで一歩前進する勇気を持って頂きたいと思います。

次に、会員増強についてですがあまり退会者の退会する理由についての検証があまりなされていないと感じます。退会理由の要因は仕事上の都合・身体上の都合もありますが人間関係の問題から大半はクラブの居場所とクラブの魅力が無いということのようです。では、この課題についてみなさんはどのように取り組まれているのでしょうか？抜本的な改善対策としては、親睦活動委員会と連携をして、会員同士の友情を深め真の親睦が保たれる環境整備に努めることだと思います。私の考えとしては貴重な充実した幹事経験の中で役割と立場を演じきった数々の失敗経験から本当にみなさんが今何を求めているかを見極める力を養い、相手の心を動かしどのようにしたらクラブの雰囲気がよくなるかを手探り状態で肌感覚で感じとり気づくことができた5つの項目を述べさせて頂きたいと思います。

1 つ目は、ロータリークラブで信用と信頼を得る為には、理事会で協議・審議をされたことだけを行う事。（利己と利他との調和）です。2 つ目は、正しい情報（真実）を自ら得る努力を行い会員同士で共有し委員会で実践する事。（親睦と奉仕でコミュニケーションを図る）です。3 つ目は、自分の意志を大切にして奉仕の理念を学ぶ事。（真のロータリアンを作る人づくり）です。4 つ目は、時間や約束を守る事。（ロータリーのルールとマナーの中で友愛と寛容の精神で絆を結ぶ）です。5 つ目は、関係者以外をクラブ運営に介入させない事。（越権行為の防止）です。

まとめに入りますが、みなさんの豊橋ゴールデンロータリークラブは親しく交流し品性を磨き奉仕の精神を育む学びの場であります。意見の食い違いなどはあるかと思いますがチームワークを大切にして組織運営を行い皆様の知恵を出し合い魅力のあるよりよいクラブと自分の人生にとって本当に大事なものが何なのかを探求しながら仲間を増やすことが出来ますように「Chance に Challenge,Change」の精神で輝くロータリー活動を敢行して頂ければ幸いです。ご清聴ありがとうございました。

★ニコボックス

山本雅久・髙井龍雄：本日はロータリー情報委員会からのラーニングをしましょう。よろしくお願い。
今川明彦・鈴木紳昭：会員スピーチをさせて頂き。
神谷　馨：ロータリー情報委員会卓話例会です。よろしくお願い。
杉浦宏始・辻　信之：卓話をさせて頂き。
鈴木紳昭：委員会報告で国際奉仕事業の案内をさせて頂き。よろしくお願い。
梅田英樹：特にありませんが。
小久保拓吏：京都のおじさん、財布を拾って交番に届けて頂きありがとうございました。「必ず見つかる」と励ましてくれた廣中君ありがとう。
鵜殿健次：ニコボックスを発表させて頂き。

鵜殿健次ニコボックス委員

★幹事報告

・第 1 回 RFF の当日のご案内が届いております。
・次回例会は 5 月 11 日（土）RFF 例会です。

★他クラブの例会変更

■5 月 12 日(日)　豊橋北 RC　ＲＦＦ特別例会（ｻｲﾝ無）
■5 月 14 日(火)　宝　飯 RC　春の行楽例会（ｻｲﾝ無）
■5 月 15 日(水)　豊橋東 RC　ＲＦＦ例会
■5 月 21 日(火)　田原パ RC　田原 RAC と 3 ｸﾗﾌﾞ合同例会
　豊橋北 RC　５３０例会
■5 月 22 日(水)　豊橋東 RC　幹事主催親睦旅行
　豊　川 RC　春の行楽
■5 月 23 日(木)　田　原 RC　田原 PRC・田原 RAC 合同例会
　豊　橋 RC　クラブフォーラム